

6 単元の指導計画及び評価計画（全15時間、本時14／15）

| 次 (時数) | 主な学習活動 | 評価 |
|-----------|--|--|
| 1 (2) | <p>「天皇や貴族中心の政治から武士中心の政治に変わったのはなぜだろう？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現段階における学習課題についての自分なりのとらえを書かせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 既習事項をもとに設定した学習課題に対して、興味をもって取り組もうとしている。 【関心・意欲・態度】 |
| | <p>「各地でうまれる武士団」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 武士が台頭してきた理由を、土地の所有や権利をめぐる社会の変化から考察する。 ・ 地方の反乱をしずめることを通し、武士団が成長し自立していった過程を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 人々が武装してみずからの力で紛争を解決するようになった背景を資料から適切に読み取っている。【技能】 ・ 天皇の子孫である源氏や平氏が、各地の武士団を広くまとめ、武士の棟梁となっていたことを理解している。【知識・理解】 |
| 2 (1) | <p>「朝廷と結びつく武士」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 院政から保元の乱・平治の乱までの平氏が権力を握るに至った経緯を理解する。 ・ 平氏の政治の特色を、貴族の政治との共通点と相違点から考察する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 平氏が政権を握ることになった経緯や、その政治の内容について理解している。 【知識・理解】 |
| 3 (2) | <p>「鎌倉を中心とした武家政権」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幕府が置かれた場所や幕府のしくみ、主従関係などの諸資料から鎌倉を中心とした武家政権がどのような特徴をもっていたのかを読み取る。 ・ 承久の乱によって幕府の支配体制にどのような影響があったのかを考察する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 幕府や封建制度に関する諸資料を活用し、適切に読み取っている。【技能】 ・ 六波羅探題の設置や、西日本に幕府の支配が広がったことなど承久の乱による、影響について、幕府・朝廷それぞれの立場から多面的・多角的に考察し表現している。 【思考・判断・表現】 |
| 4 (1) | <p>「武士と民衆の生活」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鎌倉時代の武士や民衆の生活の様子や農業生産の変化について、諸資料から読み取る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵巻物などの資料から、当時の人々の生活の様子を適切に読み取っている。【技能】 |
| 5 (1) | <p>「武士や僧侶たちが広めた鎌倉文化」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鎌倉時代の建築物・彫刻・文学作品などの諸資料から、鎌倉時代の文化の特色を理解する。 ・ 鎌倉時代に生まれた新しい仏教が広まった理由を、考察する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 鎌倉時代には、武士の気風にあった力強い文化が生まれたことを理解している。 【知識・理解】 ・ 鎌倉時代に生まれた新しい仏教が広まった理由を当時の社会状況との関連から考察し表現している。【思考・判断・表現】 |
| 6 (1) | <p>「海をこえてせまる元軍」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本が元に侵略されなかった理由を考察する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本が元に侵略されなかった理由を、元と鎌倉幕府・御家人それぞれの立場から多面的・多角的に考察し表現している。 【思考・判断・表現】 |
| 7 (1) | <p>「南北朝の内乱と新たな幕府」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鎌倉幕府滅亡から建武の新政・南北朝の内乱・室町幕府の成立までの経過を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 室町幕府が成立するまでの経過や、室町幕府と鎌倉幕府の共通点や相違点について理解している。【知識・理解】 |

| | | |
|-----------|--|---|
| 8 (1) | <p>「東アジアの交易と倭寇」 「琉球とアイヌの人々がつなぐ交易」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足利義満の対外政策に注目し、周辺諸国とどのような交流を持ち、それが室町幕府の安定化にどのようなにつながったのかを理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本と周辺諸国の交易品やルート、範囲などについて資料から適切に読み取っている。 <p>【技能】</p> |
| 9 (1) | <p>「技術の発達と様々な職業」 「団結して自立する民衆」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業や技術の発達の様子を資料から読み取る。 ・正長の土一揆を例に、一揆が起こった原因を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・産業や技術の発達に伴い、民衆も成長し、力を持つようになったことを、室町時代についての資料から適切に読み取っている。 <p>【技能】</p> |
| 10 (1) | <p>「全国に広がる下剋上」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応仁の乱によって幕府を中心とした武士の政治にどのような変化が見られたのかについて考察する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・下剋上の風潮が広まってきたことが、幕府を中心とした武士の政治にどのような変化を与えたのかを多面的・多角的に考察している。 <p>【思考・判断・表現】</p> |
| 11 (1) | <p>「庶民に広がる室町文化」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室町時代の建築物・文学作品などの諸資料から、室町時代の文化の特色を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・室町時代に文化の特色を、同じ武士の時代の文化である鎌倉時代の文化との共通点・相違点という面から理解している <p>【知識・理解】</p> |
| 12 (1) | <p>「武士による政治が続いたことに最も影響を与えた歴史的事象を選ぼう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動については、本時の授業展開を参照 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価については、本時の授業展開を参照 |
| 13 (1) | <p>「中世のまとめ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習したことをもとにして、「天皇や貴族中心の政治から武士による政治に変化しただけでなく、武士による政治が続いたのはなぜか」という学習課題についての学習後の自分なりのとらえを書かせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に対する自分なりのとらえを書く際に、意欲的に学習内容を振り返っている。 <p>【関心・意欲・態度】</p> |